

# 産科婦人科学

教授	泉 陸 一
講師	新 居 隆
講師	伏 木 弘
助手	副 田 善 勝 樹
助手	藤 村 正 裕 昭
助手	八 木 邦 昭 寛 利 一
助手	十 島 義 正 慎 敏 啓 樹
助手	山 川 井 正 慎 敏 啓 樹
助手(前)	堀 井 敏 啓 樹
助手(前)	今 井 敏 啓 樹
	脇 博 樹

## ◆ 著 書

- 1) 新居 隆：産婦人科「ベッドサイド検査医学」桜川信男，岡田正彦編 377-397，考古堂，新潟 1994.
- 2) 新居 隆，泉 陸一：悪性腫瘍患者の心理と社会復帰「産婦人科学書3産婦人科腫瘍学」森崇英ほか編，32-37，金原出版，東京，1994.

## ◆ 原 著

- 1) Yamakawa Y., Forslund O., Teshima H., Hasumi K., Kitagawa T., and Hansson G. B. : Human Papillomavirus DNA in Adenocarcinoma and Adenosquamous Carcinoma of the Uterine Cervix Detected by Polymerase Chain Reaction (PCR). *Gynecologic Oncology* 53 : 190-195, 1994.
- 2) Yamakawa Y., Forslund O., Chue K., Dillner L., Mathilde B. and Hansson G. B. : Detection of the BC24 transforming fragment of the herpes simplex virus type 2 (HSV-2) DNA in cervical carcinoma tissue by polymerase chain reaction (PCR). *Acta Pathologica, Microbiologica et Immunologica Scandinavica* 102 : 401-406, 1994.
- 3) Shiozaki A., Niiya K., Higuchi F., Tashiro S., Arai T., Izumi R. and Sakuragawa N. : Ellagic acid/phospholipid-induced coagulation and dextran sulfate-induced fibrinolytic activities in  $\beta$ 2-glycoprotein I-depleted plasma. *Thrombosis Research* 76 : 199-210, 1994.
- 4) 伏木 弘，藤村正樹，泉 陸一：子宮頸癌における骨転移例の検討. 日本癌治療学会誌 29 : 589-594, 1994.

- 5) 伏木 弘，藤村正樹，泉 陸一：シスプラチンによる末梢神経障害について. 日本癌治療学会誌，29 : 703-711, 1994.
- 6) 結城浩良，副田善勝，脇 博樹，新居 隆，泉 陸一：当科における子宮内膜症に対する腹腔鏡下手術の治療効果. エンドメトリオーシス研究会誌 15 : 52-56, 1994.
- 7) 野澤 志朗，宇田川康博，佐々木宏輔，伊藤高太郎，泉 陸一，他55名：卵巣癌の新しい腫瘍マーカーCA54/61およびCA602の基礎的，臨床的有用性の検討. 癌と化学療法 21 : 1994.
- 8) 野田起一郎，池田正典，工藤隆一，泉 陸一，その他24名：卵巣癌に対するBMS-181339の臨床第II相試験. 癌と化学療法 21 : 2461-2469, 1994.
- 9) 横須賀薫，手島英雄，山川義寛，荷見勝彦：嚢胞性腺増殖症の内臓癌前癌病変としての性格. 日本産科婦人科学会雑誌 46 : 1241-1246, 1994.
- 10) 副田善勝：妊娠および分娩時におけるTissue inhibitor of metalloproteinases (TIMP)動態の研究. 日本産科婦人科学会雑誌 45 : 340-346, 1993. (1993年度追加)

## ◆ 症例報告

- 1) 伏木 弘，藤村正樹，山川義寛，堀 慎一，泉 陸一：顆粒膜細胞腫と子宮内膜癌が合併した一症例. 日本臨床細胞学会雑誌，33 : 673-678, 1994.
- 2) 手島英雄，己斐澄子，山川義寛，片瀬功芳，梅沢 聡，加藤友康，荷見勝彦：抗ウイルス剤イドキシウリジン+アクラルピシン合剤軟膏による尖圭コンジロームとVAIN (vaginal intraepithelial neoplasia) の治療. 日本産科婦人科学会雑誌 46 : 1065-1068, 1994.

## ◆ 総 説

- 1) 泉 陸一：子宮頸癌の動注化学療法. 臨床婦人科産科 48 : 40-42, 1994.
- 2) 泉 陸一，藤村正樹：overview子宮体癌. 臨床婦人科産科 48 : 726-727, 1994.
- 3) 泉 陸一：生検の概念と癌診断への応用. 産婦人科の実際 43 : 125-127, 1994.
- 4) 伏木 弘，泉 陸一：神経毒性対策. 癌治療と宿主 6 : 280-286, 1994.

## ◆ 学会報告

- 1) 結城浩良，高島秀樹，副田善勝，脇 博樹，新居 隆，泉 陸一：当科における子宮内膜症に対する腹腔鏡下手術の治療効果. 第15回エンドメトリオーシス研究会，1994，2，大阪.
- 2) 新居 隆：骨粗鬆症の臨床 -日本の現況，その問題点について-. 第2回日本産科婦人科学会

- 富山地方部会特別講演会, 1994, 3, 富山.
- 3) 伏木 弘, 藤村正樹, 山川義寛, 泉 陸一: ノードおよびスキッドマウス移植ヒト子宮頸癌腫瘍に対するタキソール (BMS-181339) の効果について. 第46回日本産科婦人科学会学術講演会, 1994, 4, 東京.
  - 4) 山川義寛, 岡 秀明, 新居 隆, 泉 陸一: Nested PCRを用いたヒトパルボウイルスB19感染のDNA診断法について. 第46回日本産科婦人科学会学術講演会, 1994, 4, 東京.
  - 5) 酒井正利, 新居 隆, 泉 陸一: 超音波カラードップラ法を用いた, 女性骨盤内静脈血流速度に関する研究. 第46回日本産科婦人科学会学術講演会, 1994, 4, 東京.
  - 6) 岡 秀明, 山川義寛, 新居 隆, 泉 陸一: 合成抗原を用いた2種の抗ヒトパルボウイルスB19抗体検査法の成績. 第46回日本産科婦人科学会学術講演会, 1994, 4, 東京.
  - 7) 八木裕昭, 三鍋恭子: クラミジア感染症の臨床的検討. 平成6年度日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1994, 4, 富山.
  - 8) 長谷川 徹, 酒井正利, 泉 陸一: ITP合併妊娠の一例. 平成6年度日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1994, 4, 富山.
  - 9) 副田善勝, 長谷川 徹, 山口圭子, 新居 隆, 泉 陸一: 卵巣過剰刺激症候群に対する低用量ドーパミン療法. 日本不妊学会北陸支部学術総会, 1994, 5, 金沢.
  - 10) 酒井正利, 須藤敦夫, 長谷川 徹, 岡 秀明, 新居 隆, 泉 陸一: 脳静脈奇形合併妊娠の1例. 第22回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1994, 6, 福井.
  - 11) 長谷川 徹, 今井敏啓, 新居 隆, 泉 陸一: 閉経後の骨密度減少に対するHRTの効果に関する検討. 第22回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1994, 6, 福井.
  - 12) 竹田善治, 伏木 弘, 泉 陸一: 子宮頸癌放射線治療後に発生する障害について. 第22回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1994, 6, 福井.
  - 13) 津田 博, 今井敏啓, 新居 隆, 泉 陸一: 妊娠中毒症における血液学的検査所見の検討. 第22回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1994, 6, 福井.
  - 14) 須藤敦夫, 伏木 弘, 藤村正樹, 泉 陸一: LEEP, YAGレーザーおよびCO<sub>2</sub>を用いたCIN治療に関する検討. 第22回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会, 1994, 6, 福井.
  - 15) 長谷川 徹, 新居 隆, 泉 陸一: 超音波骨量測定法 (アキレス) の有用性に関する検討. 平成6年度日本産科婦人科学会富山地方部会例会, 1994, 6, 富山.
  - 16) 伏木 弘, 藤村正樹, 泉 陸一: 子宮頸癌の動注抗癌化学療法の効果についての検討. 第23回日本婦人科病理・コルポ学術集会, 1994, 7, 久留米.
  - 17) 藤村正樹, 伏木 弘, 泉 陸一: スキッドマウス移植ヒト卵巣卵黄嚢腫瘍における抗癌剤投与後の経時的組織学的変化についての検討. 第23回日本婦人科病理・コルポスコーピー学会学術集会, 1994, 7, 久留米.
  - 18) 伏木 弘: 早期癌最近の知見と展望—診断・治療・予後; 子宮頸癌. 第48回北陸医学総会. 1994, 9, 富山.
  - 19) 塩崎有宏, 新居 隆, 泉 陸一, 新谷 健治, 櫻川信男: 低分子ヘパリン, アンチトロンビンⅢ投与にて母児周産期管理したATⅢ欠乏症合併妊娠の一例. 第6回血液血管研究会, 1994, 9, 東京.
  - 20) Fujimura M., Fushiki H., Yamakawa Y. and Izumi R.: Tumour reducing effect of anticancer agents on the xenografted human yolk sac tumor (YST) in the SCID mice. 16th. International Cancer congress 1994, 10, New Delhi.
  - 21) 伏木 弘, 藤村正樹, 泉 陸一: Paclitaxelの子宮頸癌培養細胞株3種に対する抗癌効果について. 第32回日本癌治療学会総会, 1994, 10, 岡山.
  - 22) 酒井正利, 新居 隆, 泉 陸一: 超音波カラードップラ法を用いた, 妊娠および産褥期の骨盤内静脈血流速度に関する検討. 第42回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会, 1994, 10, 弘前.
  - 23) 結城浩良, 藤村正樹, 新居 隆, 泉 陸一: 骨盤内嚢胞性腫瘍内容液の生化学的分析. 第42回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会, 1994, 10, 弘前.
  - 24) 長谷川 徹, 今井敏啓, 新居 隆, 泉 陸一: 超音波骨量測定法の有用性に関する検討. 第42回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会, 1994, 10, 弘前.
  - 25) 片岡 健, 藤村正樹, 伏木 弘, 泉 陸一: 卵巣中胚葉性混合腫瘍の一例. 第42回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会, 1994, 10, 弘前.

- 26) 副田善勝, 長谷川 徹, 山口圭子, 新居 隆, 泉 陸一: 卵胞液におけるTissue inhibitor of metalloproteinase-1 (TIMP-1) の検討. 第39回日本不妊学会学術講演会総会, 1994, 10, 富山.
- 27) 表とし美, 旭井友美, 大森美千代, 土井ちえ子, 前田由美子, 宇枝靖子, 垣内孝子, 加藤一之, 新居 隆, 長谷川徹, 中山博美: 地域における骨粗鬆症検診の試み. 日本公衆衛生学会, 1994, 10, 鳥取.
- 28) 長谷川 徹, 今井敏啓, 新居 隆, 泉 陸一: 超音波による骨粗鬆症検診の試み. 第5回婦人科骨粗鬆症研究会, 1994, 11, 東京.
- 29) 長谷川徹, 山口圭子, 新居 隆, 泉 陸一: 婦人科入院患者の骨量変化について. 第16回北陸骨Ca代謝談話会, 1994, 11, 金沢.
- 30) 今井敏啓, 高橋澄雄, 長谷川 徹, 新居 隆, 泉 陸一: 閉経後の骨量低下に対する治療法の検討. 第4回婦人科骨粗鬆症研究会, 1993, 11, 金沢. (1993年度追加)
- 31) 堀 慎一, 日高隆雄, 津留明彦, 新居 隆: 特発性起立性低血圧合併妊娠の一例. 第41回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会, 1993, 9, 新潟. (1993年度追加)

## 眼 科 学

教 授	早 坂 征 次
教授(前)	窪 田 靖 夫
助 教 授	山 本 修 一
助教授(前)	武 田 憲 夫
講 師	開 田 繁 義
講 師	沼 田 このみ
講 師(前)	片 山 寿 夫
助 手	鍛 冶 兆 宏
助 手	矢 野 宏 樹
助 手	小野津 博 之
助 手	池 田 成 子
助 手	北 川 清 隆
助 手(前)	新 田 耕 治
助 手(前)	福 尾 吉 史
助 手(前)	加 藤 剛
助 手(前)	立 浪 和 也
文 部 技 官	林 由美子

### ◆ 著 書

- 1) 早坂征次: 局在性脈絡膜萎縮症. 「眼科クルズス」松井瑞夫, 増田寛次郎, 本田孔士編, 247-253, 南江堂, 東京, 1994.
- 2) 窪田靖夫: 骨格異常と眼. 「眼科学体系4B」, 175-180, 中山書店, 東京, 1994.
- 3) 山本修一: 神経眼科に関する症候群. 「眼科診療プラクティス12 やさしい神経眼科」安達惠美子編, 213-218, 文光堂, 東京, 1994.
- 4) 山本修一: 網膜色素上皮移植. 「眼科診療プラクティス13 黄斑部疾患の診療指針」田野保雄編, 218-219, 文光堂, 東京, 1994.
- 5) 武田憲夫: 眼瞼浮腫. 「眼科診療プラクティス11 眼科治療薬ガイド」本田孔士編, 12-13, 文光堂, 東京, 1994.

### ◆ 原 著

- 1) 渋谷勇三, 早坂征次, 野田佐知子, 瀬戸川朝一: 島根医大眼科での動眼神経, 滑車神経および外転神経麻痺症例の検討. 眼科臨床医報 88: 28-30, 1994.
- 2) 児玉達夫, 早坂征次, 俵 稔長, 瀬戸川朝一, 森広敬一: 三代にわたってみられた睫毛重生症の一家系. 眼科臨床医報 88: 33-36, 1994.
- 3) 藤谷敦子, 早坂征次, 児玉達夫, 黒目浩子, 川本克枝, 瀬戸川朝一: 病理組織学的検査を行った片眼性眼球突出症例. 眼科臨床医報 88: 56-58, 1994.